

## 春、光を求めて

前千葉県知事 堂本暁子

あけましてお目出度うございます。

去年はコロナ禍で「自粛」を求められましたが、今年は明るく前を向いて歩を進めたいものです。「密」は避けなければなりません、「萎縮」はしたくありません。私の場合は、常日頃、ご無沙汰している近くの、遠くの友人・知人にせつせと電話を掛けまくり、お便りを楽しんでいます。

とは言え、年が明けても私はもっぱら西千葉の自宅に巣ごもり状態。今まで、月に一度は行っていた長野県の鹿教湯温泉にもここ三ヶ月ほどご無沙汰です。

そんな日常の中、去年の10月、ケイトウが満開の東京ドイツ村を訪れました。芝生の緑に覆われた丘の斜面に赤と黄色のケイトウが交互に植えられており、2色の縦縞模様の絨毯のようでした。雲ひとつない晴天に恵まれ、ケイトウのお花見ピクニックを堪能しました。

もう一カ所、折に触れて訪ねるのが市原市にある「象の国」です。カピバラ、鹿、ダチョウなどさまざまな動物や鳥が放し飼いにされているので、動物好きの私は、何時間居ても飽きません。また、私の誕生日と同じ7月31日に生まれた「もも夏」という名の子象もいて、親しみを感じています。まだ2歳で母親象にべったり寄り添っていますが、バナナを差し出すと、短い鼻を伸ばして上手に受け取り、口に運びます。

冬になると、思い出すのがスキーで滑った雪の山々です。私が山登りを始めたのは今から70年前、18歳の時。きっかけは丹沢の沢のぼりて、その後も、溪流が好きで、黒部の源流などを歩きました。冬山にも魅せられ、ヒマラヤにも出かけるようになりました。

特に興味をもったのがチベットで、インドとの国境に近い奥地まで足を伸ばし、3年がかりで、廃墟になっていた王城の歴史を描いた「幻のグゲ王国」というドキュメンタリーも作りました。

もう山に登れませんが、冬になると雪の山を眺めるのが楽しみです。



## 津田塾大学同窓会千葉支部会員居住地分布

千葉	242	野田	18	長生郡	5
船橋	151	四街道	12	君津	4
柏	147	成田	11	館山	4
松戸	132	東金	10	八街	3
市川	129	印旛郡	9	東京	3
浦安	82	木更津	9	安房郡	2
流山	75	銚子	9	勝浦	2
我孫子	63	富里	8	鴨川	2
佐倉	51	大網白里	8	山武郡	2
習志野	46	茂原	7	南房総	2
八千代	46	香取	6	いすみ	1
市原	34	香取郡	6	山武	1
白井	26	匝瑳	6		
印西	24	袖ヶ浦	6		
鎌ヶ谷	22	旭	5		



### 千葉県全図

千葉県の地図がまだよくわからない N さんのためにチーバ君登場。この地図は千葉県広報課のホームページで拡大できます。



千葉支部会員数 1431 名 (2020.10.1)